

賢治が夢みたイーハトーヴで、宇宙誕生の秘密が今、解き明かされる。

私たちを包み込む広大な宇宙は、ビッグバンと呼ばれる大爆発によって始まったと考えられています。では、その源は何であったのか。ビッグバンから約137億年経った現在、その鍵を握る、神の粒子とも呼ばれる「ヒッグス粒子」の存在証明が世界中の科学者により進められています。

東北から生まれる未来

国際リニアコライダー(ILC)は、史上最大最高の高エネルギー電子・陽電子加速器のことで、世界の素粒子物理学研究の頂点となる施設です。ILCはその規模から、国際協力により世界でただ一つだけ作られることが研究者の間で合意されています。完成の暁には、世界中のあらゆる分野の科学者や技術者が集い、学び、働く21世紀科学の中心となる国際都市が形成されるでしょう。また、研究から生まれる数多くの最先端技術は、産業を創出し発展させ、大きな経済効果が期待できます。岩手県では、東日本大震災からの復興の象徴として国際リニアコライダーの東北誘致に取り組んでいます。